

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	AED維持管理事業
事業実施前の状況	きたてしまプラザ 住吉会館に設置されている、AED機器の本体 部品の使用期限が切れるので交換を要した。 緊急使用時誤動作がないように本体及び部品使用期限が来た部品交換必要性があった。
事業実施後の状況	高齢者等利用の多い、きたてしまプラザ 住吉会館に設置し、地域住民の安心器材として実物を見ることが出来、安心意識も高まっている。
事業の効果	設置場所を知り、現物を目にする事が出来るようになり安心感がある。
今後の課題等	医療機器なので使用期限があるので交換等は必要と考えるが本体等の交換となれば高額になるので維持管理については市で管理をお願いしたい。 設置されているが使用すると不安が残る。 今の所屋内に設置されているが実際は屋外に設置されていることが望ましいと思う。 使い方の講習等も定期的にする必要がある。

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	街路灯設置強化事業
事業実施前の状況	北豊島地域に於いて、道路照明が不十分で道路狭小など 道路交通、防犯上問題があった。
事業実施後の状況	道路照明を設置並びに灯器のリニューアルにより、 道路狭小なところも防犯上 明るくより安全になった。
事業の効果	道路照明の設置ならびに灯器のリニューアルにより 夜間も明るく通行でき、防犯上も安全になったと 地域住民からも喜ばれている。
今後の課題等	今後も地域から要望等もお聞きし、設置必要のある場所 については年次ごとに提案設置を進めていきたい。

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	交通安全事業
事業実施前の状況	北小校区 周辺道路では十分な歩車分離が出来ている道路が少なく、又通過車両も多く、通学時の安全安心確保が保持できていない。
事業実施後の状況	北小児童通学路の指定受けている道路等の路側にグリーンの塗装をした。
事業の効果	通学路の路側にグリーン塗装をすることによって児童 車両運転者ともに注意を喚起することが出来た。
今後の課題等	予算があれば短期間で指定通学路のグリーン塗装を完了したいが毎年計画的に実施していきたい。 地域における登下校の児童の安全確保はもちろんですがこれから迎える高齢者社会 ハンデキャップのある人への対策として安全柵や交差点表示や点字ブロックの設置も考えていきたい。

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	防災訓練事業
事業実施前の状況	北豊島地域において、予想される 東南海地震 地球温暖化に伴う異常気象による局地的豪雨等の災害に備える必要がある。
事業実施後の状況	池田市危機管理担当者に講師をお願いし、平成29年9月に北豊島地域の幼児から高齢者(約50名参加)による防災講習を実施した。
事業の効果	防災に対する認識が深まった。
今後の課題等	防災は地震 大雨 火災等 様々な事象あるのでそれぞれに沿った防災講習を行っていきたい。

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	これまでと同様に隔月に広報紙を発行し、地域住民との情報交換を媒体とする事を目的にしてきました。(5回/年間)
事業実施後の状況	平成29年度も目標通り隔月に広報紙を発行することが出来ました。
事業の効果	地域のコミュニティ紙として親しまれて、定着し、協議会の活動状況を広くPRが出来ている。
今後の課題等	推進協議会からの広報紙としての側面のみならず、住民からの投稿が掲載できる様、努力していきます。 今後も広報紙を活用し、活動状況 イベント等をPRして行きたい。

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	コミュニティ推進協議会の拠点 又 各種文化教室開催場所として十分に活用されています。 (利用回数及び参加者 1,477回 15,243人 教室 224回 4,570人)
事業実施後の状況	今後も積極的に利用していただき効率的な活用に努めます。
事業の効果	当協議会の拠点として、地域住民にも認知され、利用者も多くなってきております。
今後の課題等	今後も多くの地域住民に利用される協議会拠点として運営していきたい。 本年度元空調室を談話室(喫茶室等?)に改装致します。 高齢者 地域の方々 どなたでも気軽に利用できる談話室にしたいと考えております。

1. 平成29年度 きたてしまﾌﾟﾗﾝ各室利用回数 & 利用人数

	きたてしま 文庫		クッキングルーム		小会議室		和室		大会議室		中会議室		ふれあいルーム		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	25	85	4	30	32	102	2	9	16	369	26	287	24	313	129	1,195
5月	23	140	4	47	26	63	3	13	12	161	25	225	18	302	111	951
6月	26	130	3	24	30	122	1	7	16	344	34	320	27	440	137	1,387
7月	26	225	6	44	29	139	2	10	9	109	35	434	18	338	125	1,299
8月	23	134	4	34	26	90	1	7	16	266	27	352	16	206	113	1,089
9月	25	115	2	32	29	103	0	0	9	143	32	424	18	351	115	1,168
10月	26	187	4	28	30	101	1	7	24	612	30	304	19	347	134	1,586
11月	24	155	7	74	28	88	3	17	17	374	38	243	20	293	137	1,244
12月	23	113	4	40	24	120	1	7	11	450	28	432	17	386	108	1,548
1月	24	123	1	10	24	93	1	5	13	322	31	243	13	208	107	1,004
2月	24	84	8	58	29	131	1	4	21	392	34	393	19	422	136	1,484
3月	26	110	3	36	26	150	1	2	16	319	28	248	25	423	125	1,288
計	295	1,601	50	457	333	1,302	17	88	180	3,861	368	3,905	234	4,029	1,477	15,243

2. 平成29年度 きたてしまﾌﾟﾗﾝ教室開催回数 & 参加人数

	うたうﾌﾟﾗﾝ		気功護身術		木版画		囲碁教室		ロケットキッズ		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	1	34	2	9	2	18	6	51	7	245	18	357
5月	1	26	2	11	2	16	6	43	9	273	20	369
6月	1	29	2	11	2	17	6	43	9	369	20	469
7月	1	23	2	10	2	19	7	56	9	301	21	409
8月	1	26	2	11	2	13	5	34	5	178	15	262
9月	1	31	2	11	2	16	6	38	8	312	19	408
10月	1	25	2	6	2	17	6	37	8	298	19	383
11月	1	23	2	7	2	17	4	31	8	257	17	335
12月	1	29	2	9	2	15	5	32	7	304	17	389
1月	1	23	2	6	2	19	5	37	6	182	16	267
2月	1	27	2	8	2	16	6	49	10	392	21	492
3月	1	22	2	8	2	11	7	54	9	335	21	430
計	12	318	24	107	24	194	69	505	95	3,446	224	4,570

3. 池田ふくまる
はばたき塾

池田ふくまるはばたき塾	
回	人
1	10
6	52
9	211
8	191
9	203
10	230
10	248
9	195
8	194
9	180
4	107
計	1,821

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	きたてしまプラザ祭り開催事業
事業実施前の状況	プラザを利用している各教室の発表の場や、プラザを利用する地域の住民が一同に会する機会が少なかった。 又前年まで各サークルの発表が中心であった。
事業実施後の状況	お互いに分からなかった活動状況が分かり、運営の参考にする事が出来た。 サークルの枠をなくし、新しいスタイルの第1回目として課題が残った開催であった
事業の効果	普通会話することのなかったご近所同士がゲームやカラオケを通してつながりを持つことができた。 交流を通じ、池田の文化 地域の歴史などにも触れ又食事やゲームの時間も世代を超えて楽しんだ。
今後の課題等	マンネリ化しない様に新しい企画を工夫をしていきたい。 前年度まで行われていた催しの中で人気のあったイベントは再度取り入れ又新しいイベントと調和させて開催する様な企画が望まれる。

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	地域行事活動促進事業
事業実施前の状況	日本の伝統行事のまつり、盆おどり等住民のコミュニティが希薄になっている昨今 住民の対話活性を計るべきである。 又 地域活性のために何か協力する事があればと思っていた。
事業実施後の状況	まつり 盆踊り等 人口の減少、高齢化に伴い資金面で取りやめる所もあったが少額ではあるが助成金を出すことで住民対話も高まり少しずつであるが活気ある行事が行われるようになった。
事業の効果	地域の行事に参加者も増え、明るく より良い街づくりができると思う。
今後の課題等	地域 場所により条件の違う状態にあると思うのでそれぞれの助成金支払先の意見等聞きより良い方向に配慮する必要があると感じる。

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	北豊島地域内の環境改善の為、地域別に分割し、ゴミ等を収集しながらのウォーキングを通じ、「ゴミの捨ててある場所とゴミの分別」を実施しゴミ撲滅美化活動と健康 地域交流を行う。地域住民と協力しながら、ゴミを少なくする為の啓蒙活動を強化する。
事業実施後の状況	7/8 天神1丁目 荘園1～2丁目、3/10 豊島北1～2丁目 2回実施 「ゴミの分析データ表作成と啓蒙(市発行)看板の設置」を重点的に環境にやさしい街づくりを目指す。 1) 地域住民 各団体 子供会 企業より多くの参加を得る。 60～70名 2) 健康維持の為 2km 程度のウォーキングを実施。 3) 啓蒙看板の設置実施。 各地区の活動でゴミの発生源が見えてきた。
事業の効果	「ウォーキングで健康に」散歩しましょう! 「ゴミはどこにあるの?」探しましょう! 「ゴミ退治」ゴミを拾い掲示板を設置します! } をモットーに 環境美化活動を継続することによる地域の変化(良化)を肌で感じ自主的活動拡大を拡大する。ウォーキングに目的を持ち、気持ち見る目の変化 四季の変化を感じ、地域の新たな一面を見つける。小学生の参加により継続性を期待する。
今後の課題等	ゴミ発生分析結果の活用方法 ゴミ発生撲滅環境改善と健康を目指すことが課題であり、地域住民と共有できれば良い。子供から高齢者まで楽しく参加していただく環境づくりの継続を心掛ける。

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	地球にやさしい思い出づくり事業
事業実施前の状況	「みんなで広げるエコキャンドルの輪」 廃油の再生利用を目的とし、多くの参加をいただき 廃油ローソク作りを体験し・・・準備～キャンドル点火～ 後片付け(分別回収を含) 北豊島小学校とのコラボにてクリスマスイベントを計画 今回は図柄を公募した。
事業実施後の状況	12/23に第3回を実施 参加者 30名 廃油リサイクルによる「エコキャンドル」みんなで広げる 地域の輪 ローソク600本で ふくまるくんと虹 (公募図柄)に点灯。 追加 イルミネーションも点灯 制作したローソクは参加者が持ち帰り楽しんでもらえた。
事業の効果	楽しい時間を共有し「人 文化 自然」のコミュニケーション をより強くして どのようにすれば地球環境を見直すこと を日常の中に還元できるか考えていただく感触は掴めたかと思 います。 廃油を活用したローソク作りで楽しさを体感していただけた。
今後の課題等	今回1,000本のローソクを作る予定であったが未達成に終わった 今後は大勢の参加者の協力と理解を得る努力が必要。 開催時期 点灯時間を考慮する必要がある。 次回は園芸高校とのコラボを相談中。 火気厳禁注意 やけどなどのけがに注意が必要。

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	公園整備事業(花いっぱい運動)
事業実施前の状況	豊島北2丁目公園は「地域の高齢者休憩所 幼い子どもたちのあそび場 若いお母さん方の憩いの場」を提供し、多くの地域の方々 会員より環境維持を行っています。
事業実施後の状況	園芸高校の先生 生徒さんの指導の元、会員の皆様と花壇に季節にあった草花を植替え憩いの場として維持管理を実施。
事業の効果	季節にあった花を植える、鑑賞する、だけではなく花の植え方 育て方等の実地講習を受け、花を愛でる 人の心に潤いを与え、子供たちが安心して遊べる安全で清潔な公園と喜ばれている。
今後の課題等	年2回の花植替え実施に園芸高校の先生/生徒さん 会員住民の皆様のご協力を今後もお願いしていきたい。 花壇の維持管理、時折花泥棒の被害があるので注意していきたい。 来期に当公園に照明を設置し、環境改善に努めたい。

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	豊島東公園及びバスケットコート維持管理事業
事業実施前の状況	多くの地域住民 子供たちが安全に遊べる場 青少年がバスケットゲームを通じコミュニケーションの場としてコート及び遊具の維持管理。
事業実施後の状況	バスケットコート ゴールネット 遊具の安全チェックをし、月に1回の会員による清掃作業 開閉時間管理等 整備された環境を維持できている。
事業の効果	土日には多くの住民 青少年がバスケットを楽しみ、健康増進に役立っている。
今後の課題等	完成後経年劣化進み、コート シュート板等の傷みも激しく、平成31年度に全面改装を考えている。

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	地域医療講座事業
事業実施前の状況	高齢の人口が増加し、少しでも認知症の発症を遅らせる様に地域医療包括センター(巽病院)に相談し、住民向け講座を開催する。
事業実施後の状況	認知症予防講座(2月25日)の開催で50名の参加者あり、関心がある事を実感、シリーズで開催の準備に取り掛かる。
事業の効果	認知症に関する講座は2回目でしたが参加者が多くなり、効果は望めると確信した。
今後の課題等	健康年齢を少しでも健康が保てる様に健康体操等も取り入れていきたい。

平成30年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	<p>継続事業ですが当地域には以前から未就学児に対して子育て施設がなく、公的支援のない中、子育て中の母親より子育ての仲間グループ設立の要請でウットキッズが設立され、当協議会が事業として支援をする。</p>
事業実施後の状況	<p>木田弘子氏中心にプラザ内の一室(ふれあいルーム)を開放し、テレビ等によるシアター劇場 童話の読み聞かせや市より支給のおもちゃ等での遊び、秋の運動会 クリスマス会 夏の水遊び等ウットキッズが運営され、平成29年度未就園児とその保護者3,446名の参加がありました。</p> <p>子育ての悩みなど話し合え、好評を得ている。</p> <p>指導員有償ボランティア制度を導入し、運営しています。</p>
事業の効果	<p>母親たちにも好評で幼児を明るく元気に育て、自分自身の子育ての悩みなど共通した話題が出来、参加者も年々増えつつある状況で事業効果は上がっていると思います。</p> <p>個人相談室や3歳児中心の『びよびよクラブ』等開設</p>
今後の課題等	<p>木田氏を中心に事業活動を展開しているが内容から見て有償ボランティアに切り替えたが限度あるので検討を加えたい。</p> <p>出来れば何かの形で市の支援をお願いしたい。</p>

平成30年 5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 川口和則



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	別紙の通り
事業実施後の状況	別紙の通り
事業の効果	別紙の通り
今後の課題等	別紙の通り

平成 29 年 11 月 日

池田市教育委員会 殿

団体名 北豊島校区市民レクリエーション大会実行委員会

代表者名 明石 巧 印

事 業 報 告 書

北豊島校区市民レクリエーション大会の事業報告書を別紙のとおり提出します。

「市民レクリエーション大会」事業報告書

○ 事業内容 (プログラムを添付してください)

事業名	第6回北豊島住民運動会 (北豊島校区レクリエーション大会)
事業内容及び効果	10月29日(日)北豊島小学校校庭に於いて地域住民参加の第6回北豊島住民運動会開催の予定をしておりましたが、台風22号の接近、降雨となり(北小グランド使用不可)参加者の安全確保の為、やむなく中止と致しました。一方では必要備品をすべて手配購入しており、天候の関係で誠に残念な事となりました。(解約できる物品は解約済)
実施日	平成29年10月29日(日) 降雨中止
実施場所	北豊島小学校 校庭
対象	北豊島小学校々区在住市民

○ 収支の決算書

(収入)

(円)

項目	金額	内容
池田市より	150,000	市より行事報奨金
協賛金	156,000	地域団体 (22団体)
計	306,000	

(支出)

(円)

項目	金額	内容
対象経費	172,816	プログラム用ポスター紙 (6,530)
		競技準備費 (160,638)
		ハチマキ ラインカー アンカー襷 コーナープレート カラーパック パン等 競技用品
		事務用品費 (5,648)
		封筒 筆ペン マーカー ガムテープ
小計①	172,816	
その他の経費	51,964	お楽しみ抽選会用景品 (48,400)
		お茶代 (3,564)
次年度準備金	81,220	(81,220)
小計②	133,184	
合計③	306,000	